

買掛金

未払金

未払費用の

違い & 仕訳ガイド

※ 本資料は参考情報であり、法令等への適合性や内容の正確性・完全性について、一切保証するものではありません。制度の適用にあたっては、必ず公的資料等をご確認ください。

※ 本資料の情報は、2026年6月作成時点のものであり、変更される可能性があります。ご利用の際は、必ず最新情報を公的機関にてご確認ください。



どれも「未払い」——では何が違う？

買掛金・未払金・未払費用は、いずれも「まだ支払っていないお金」を表す負債の勘定科目です。**発生原因と取引の性質**によって使い分けます。「本業の仕入か」「単発か」「継続契約か」の3つで判断しましょう。

買掛金・未払金・未払費用を比較

	買掛金	未払金	未払費用
発生原因	仕入（営業活動）	仕入以外の単発取引	継続契約の役務提供
具体例	商品・原材料の掛仕入	備品・固定資産の後払い	家賃・給与・水道光熱費
貸借対照表（B/S）	流動負債	流動負債 （1年超は固定負債）	流動負債

科目別・基本の仕訳パターン 1

買掛金

商品を受け取った時点で仕入と買掛金を計上します。
支払時に買掛金を取り崩します。

例 商品50万円を掛けて仕入れた場合

借方	金額	貸方	金額
仕入	500,000	買掛金	500,000

買掛金・支払

支払いにより買掛金（負債）が減少するため、借方に記入します。

例 掛仕入50万円を普通預金から支払った場合

借方	金額	貸方	金額
買掛金	500,000	普通預金	500,000

買掛金・手形

買掛金が消え、支払手形という新たな負債が発生します。

例 掛仕入50万円について約束手形を振り出した場合

借方	金額	貸方	金額
買掛金	500,000	支払手形	500,000

科目別・基本の仕訳パターン 2

買掛金・相殺

同一取引先に債権・債務がある場合、双方の合意のうえで相殺できます。

例 A社への買掛金と、A社に対する売掛金25万円を相殺した場合

借方	金額	貸方	金額
買掛金	250,000	売掛金	250,000

未払金

仕入以外の後払いは未払金で処理します。

例 事務用パソコン20万円を後払いで購入した場合

借方	金額	貸方	金額
工具器具備品	200,000	未払金	200,000

未払金・支払

支払い完了で未払金が消滅します。
買掛金の支払いと同じ考え方です。

例 未払金20万円を普通預金から支払った場合

借方	金額	貸方	金額
未払金	200,000	普通預金	200,000

科目別・基本の仕訳パターン 3

未払費用

継続契約の当期負担分を決算で計上します。
翌期首に振戻しを忘れずに。

例 決算日時点で当月分の家賃10万円が未払いの場合

借方	金額	貸方	金額
地代家賃	100,000	未払費用	100,000

未払費用・振戻し

前期末の逆仕訳です。振戻しを忘れると費用の二重計上になるため注意しましょう。

例 翌期首に上記の未払費用10万円を振り戻す場合

借方	金額	貸方	金額
未払費用	100,000	地代家賃	100,000

買掛金・返品

返品や値引きがあったときは、仕入と買掛金を同額減らして相殺します。

例 仕入れた商品に破損があり2万円分を返品した場合

借方	金額	貸方	金額
買掛金	20,000	仕入	20,000

買掛金の残高が合わない？ 3つの原因チェック

01

計上漏れ

商品は届いているのに仕訳が未入力。外注先在庫の確認ミスや引き継ぎ漏れが原因です。



02

計算ミス

金額の入力誤りや振込手数料の処理漏れ。手数料差引の入金は差額処理を忘れずに。



03

検収漏れ

検収基準の場合、検収未了だと仕入が計上されず帳簿と実態にズレが生じます。



✓ 経理実務で押さえてたい管理のコツ

- ▶ 買掛金は取引先ごとに「買掛金元帳」で管理し、残高のズレや計上漏れを防ぎましょう。会計ソフトの補助科目が便利です。
- ▶ 未払金のうち支払いが1年を超えるものは「長期未払金」として固定負債に振り替えます。
- ▶ 未払費用は決算時の計上忘れと翌期の振戻し漏れに要注意。経過勘定の処理ルールを社内で統一しておくとう安心です。
- ▶ 掛取引の消滅時効は原則5年（改正民法166条）。回収・支払いの遅延が続くときは時効管理も忘れずに。

